

西小だより 春夏秋冬あっちこち

第39号
平成29年11月21日
桐生市小曾根町1-9
桐生市立西小学校

持久走大会 11月16日(木)

やや風は冷たかったものの、日差しは温かく、絶好のマラソン日和となりました。大勢の保護者やご家族の皆様方に応援にお越しいただき、また、西幼稚園の園児たちからも、熱い声援を送ってもらい、大会が大いに盛り上がったことをうれしく思います。

児童には、開会式で2つのことを話しました。①全力を出して、走りきる(完走する)こと②自分の今までの記録を上回る、自己記録に挑戦すること。ほとんどの子が頑張って達成できました。大きな拍手を贈りたいと思います。

でも、中には練習のときより順位が下がってしまったり、転倒して力を出し切れなかったり、悔しい思いをしている子もいると思います。人生、山あり谷ありです。スポーツだけでなく、芸術でも学業でも、順位や序列といった評価がくだされるものは、世の中にたくさんあります。悔しい思いを糧にして練習に励んで一流になった人もいれば、思った以上の成績が自信になって、その道に進んだという人もいます。

結果は結果です。投げ出したりあきらめたりすることが最もいけないことです。素直に受け入れて、よかった所や足りなかった所をよく考えて、次回に臨めばよいのです。「一生青春」スタートは、思い立ったときにいつでも切ることができます。努力してみることが大切です。

この持久走大会も、PTAの役員さんを始め、たくさんのスクールボランティアの皆様にご協力をいただき、安心して競技ができました。心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



6年生「位置について」スタート練習 ↓





← 1年 初めての持久走大会 ↓



2年男子 勝ったのは？ ↑



←2年女子 転んじゃったけど…… ↓→



↓ 3年 絶好調！！ ↓



↑ 4年女子 ここが勝負所 負けるもんか！



↑ 5年 デッドヒート ↓



↑ 4年男子 ふーー スタート→



← 6年 小学校最後の持久走大会 ↑

持久走大会結果

紙面の都合上1位のみ掲載(敬称略) 学年 男子[記録] 女子[記録] の順

1年 白幡健翔 [3分49秒]	高橋 凜 [3分53秒]	2年 宮下虎風 [3分33秒]	萩原百合 [3分34秒]
3年 徳中 颯 [5分13秒]	曾田心優 [4分51秒]	4年 稲村峻太郎[4分53秒]	治田愛未 [4分57秒]
5年 曾田唯斗 [6分17秒]	白幡美桜[6分38秒]	6年 宮崎裕大 [6分01秒]	近藤優日 [6分46秒]
距離：1・2年820m		3・4年1220m	
5・6年1600m		優勝おめでとうございます	